

## 第21回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会

### 次 第

- 1 報告事項
  - (1) 経過報告
    - ・イベント出展状況について
    - ・環境貢献型商品について
  - (2) 高知県版J-クレジット制度変更・更新について
  - (3) 高知県J-VER プログラム認証更新について
  - (4) 高知県版J-クレジット制度プロジェクトの状況について
- 2 その他
  - (1) 情報提供
    - ・環境省
    - ・一般社団法人 海外環境協力センター
  - (2) 今後の予定

日時:平成28年3月25日(金)  
13時30分～16時00分

場所:高知県オフセット・クレジット認証センター  
(一般社団法人高知県山林協会内) 会議室

## 「第 20 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会」議事概要

日 時：平成 27 年 9 月 11 日(金) 13:30~16:00

場 所：一般社団法人 高知県山林協会 1F 会議室

出席者：小林紀之委員長、酒井敦副委員長、仲尾強委員、松藤佑介委員、西村武二委員  
事務局 三好一樹、宇久真司、安岡周総、中野比菜子  
吉川聖真、森本祐平、河合弘子

### 議事

- 1 報告事項
  - (1) 経過報告
  - (2) 永続性確認結果について
- 2 その他等  
今後の予定

### 議事概要

#### 1 報告事項

##### (1) 経過報告

- 1) 第 19 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会の議事概要
  - ・ 3 月 30 日(月) 14:00~16:45 に(一社)高知県山林協会 1F 会議室で開催。
  - ・ 高知県版 J-クレジット制度の変更・更新について、平成 27 年 2 月 20 日付けで地域版 J-クレジット制度更新申請書を J-クレジット制度管理者に提出し、第 6 回 J-クレジット制度運営委員会において、文書確認の結果は更新申請にあたり特に問題なく、更新が承認されたことを報告した。
  - ・ 「高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト(温室効果ガス削減)」の申請書及び妥当性確認報告書に基づき、審査を行い登録が承認された。
- 2) 第 19 回高知県オフセット・クレジット認証運営委員会での確認事項(審査事項)
  - ・ 四万十市と明星建設の関係について確認した。四万十市と明星建設は 5 ヶ年の森林経営委託契約を取り交わし、明星建設は森林経営計画の作成及び計画に沿った森林経営を実施する。四万十市は費用負担及び森林所有者。
  - ・ 四万十市がモニタリングを実施することを確認した。
  - ・ 妥当性確認報告書の内容が簡素過ぎるという指摘に関し、妥当性確認を実施した日本品質保証機構(JQA)から「今後は、県の求めに応じた記載に修正する。」と回答があった。
- 3) 高知県版 J-クレジット制度の普及促進
  - ・ 高知県担当職員、市町村担当職員、森林組合を対象に研修会を開催した。
  - ・ 県内外のイベントに参加、出展し、高知県、四国のプロジェクト紹介、オフセット商品の展示を行った。
  - ・ 直近の高知県 J-VER クレジットの活用事例について紹介した。

(2) 永続性確認結果について

- ・平成 27 年 6 月 30 日までに全てのプロジェクト事業者（11 事業者）から森林施業計画書、森林経営計画書、伐採届け等の永続性確認に必要な資料が提出され、不備はなかった。
- ・11 プロジェクトの森林状況について現地確認を行い、森林内に崩壊等の異常は認められなかった。

2 その他

1) 高知県四万十市役所市有林間伐推進プロジェクト（温室効果ガス削減）の状況

- ・高知県四万十市役所市有林は、四万十市有林管理条例第 4 条で長伐期施業を進めている。現在、今後の管理方針が検討されており、モニタリングには至っていない。
- ・皆伐、植栽も考慮して検討が行われているが、あくまでクレジットの創出を目標としている。
- ・以上のことについて、方針が決定した時点でモニタリングを開始する。

2) 今後の予定

- ・第 21 回委員会については 2～3 月頃に開催予定。

## (1) 経過報告

### ◆イベント出展状況

平成27年 10月19日	<p>「EVI環境マッチングイベント2015」 会 場：東京国際フォーラム B7ホール 来場者：250名 高知県ブースでは、地球温暖化の状況やJ-VERおよびJ-クレジット制度等の環境施策、県内プロジェクト実施の現状について説明し、認証センターブースでは、9事業者の環境貢献型商品（予定商品含む）を展示した。</p>
平成27年 10月24日 ～25日	<p>「第11回もくもくランド2015 秋まつり」 会 場：高知市中央公園 来場者：20,000名（2日間合計） 環境貢献型商品として開発・販売予定の事業者のうち8事業者の商品について展示した。同時に、カーボン・オフセット関連チラシ、パンフレットを配布するとともに、環境貢献型商品チラシを配布し、カーボン・オフセット、環境貢献型商品の知名度向上と浸透を図った。</p>
平成27年 11月1日	<p>「第2回森のこども祭」 会 場：高知市丸の内緑地 来場者：2,000名 8事業者の環境貢献型商品（予定）の展示並びにチラシの配布による商品紹介、カーボン・オフセット関連パンフレットを配布しカーボン・オフセット、環境貢献型商品の知名度向上と浸透を図った。</p>
平成27年 12月10日 ～12日	<p>「エコプロダクツ2015」 会 場：東京ビッグサイト東1～6ホール 来場者：169,118名（3日間合計） 高知県ブースでは、県の林業環境施策（J-VER制度・協働の森づくり事業・林業学校等）について紹介した。認証センターブースでは、9事業者の環境貢献型商品を展示した。併せて、カーボン・オフセット関連チラシ、環境貢献型商品のチラシを配布し、知名度向上に努めた。</p>
平成28年 2月3日 ～5日	<p>「第81回東京国際ギフトショー2016春」 同時開催：「第19回グルメ&amp;ダイニングスタイルショー2016春」 会 場：東京ビッグサイト全館 来場者：194,764名（3日間合計） 高知県ブースを出展し、環境貢献型商品（5商品）を展示（一部試食）し、一般消費者の反応を観察した。また、高知県の林業環境施策について紹介した。</p>
平成28年 2月10日 ～12日	<p>「第50回スーパーマーケット・トレードショー2016」 会 場：東京ビッグサイト東館・西館 来場者：90,518名（3日間合計） 今年度の環境貢献型商品開発・販売促進支援事業で採択となった商品の一部をJ-COFブースに展示させていただいた。高知県からは5事業者が展示した。</p>

### ◆環境貢献型商品

申請件数 （採択件数）	49件 （40件）
クレジット 無効化量	137t-CO2 内訳 高知県保有J-VERクレジット：48t-CO2 高知県J-VERクレジット（7事業者）：89t-CO2